

令和6年 6 月 13 日(木曜日)



(発信者)

野々市市 市民協働課 広報広聴係
電話番号 076-227-6056
FAX 番号 076-227-6259
Mail kyoudou@city.nonoichi.lg.jp
HP <https://www.city.nonoichi.lg.jp>

横江ゴクラク寺遺跡発掘調査現地説明会の実施について

令和6年度に実施している横江ゴクラク寺遺跡発掘調査について、発掘調査現場を市民に公開し、市職員による解説を行う現地説明会を下記のとおり開催いたします。

記

日 時： 令和6年6月15日（土）（少雨決行）
午前10時から1時間程度

場 所： 郷二丁目地内

内 容： 横江ゴクラク寺遺跡発掘調査現場事務所（別紙地図参照）に集合の後、市職員による発掘調査現場の説明を行います。また、出土した遺物を展示します。

備 考： 荒天の場合は急遽中止する場合があります。

調査の概要 横江ゴクラク寺遺跡は野々市市郷二丁目地内に位置し、開発に伴い野々市市としては初の発掘調査を実施しています。調査面積は約 1500 m²で4月上旬から開始しており、掘立柱建物の柱穴や溝、井戸など中世前半（鎌倉時代ごろ）の遺構を確認しました。掘立柱建物は南北に長い特異な構成をしており、一般的な集落とは異なる機能を有する遺跡である可能性が考えられます。

遺物では素焼きの土器である土師器の皿が大量に見つかっている他、青磁などの中国製磁器、珠洲焼の甕や播鉢など12世紀後半から13世紀前葉を中心とする時期のものが見つかりました。

野々市市内において中世前半の遺跡調査例は少なく、今回の調査によって市内の歴史を考える上で重要な成果を上げることができました。

また白山市横江町には国史跡東大寺領横江荘遺跡が所在しているなど古代から中世にかけて要所であったことが明らかになっており、これらの遺跡との関係を含めた地域の歴史を解明することが今後期待されます。

以上



溝から見つかった土師器



南北方向に並ぶ掘立柱建物の柱穴

お問い合わせ先

生涯学習課文化財係 担当:腰地 TEL:227-6122

～関連するSDGsのゴール～



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS